Chameye

Web会議カメラ

4K PTZ AI カメラ

10x 20x 光学ズーム
取扱説明書

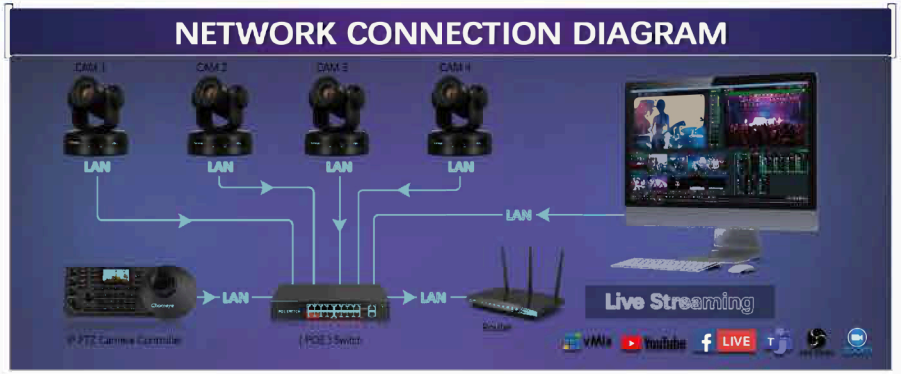


連絡先:
メール：Sandy@chameye.net
公式サイト: www.chameye.net

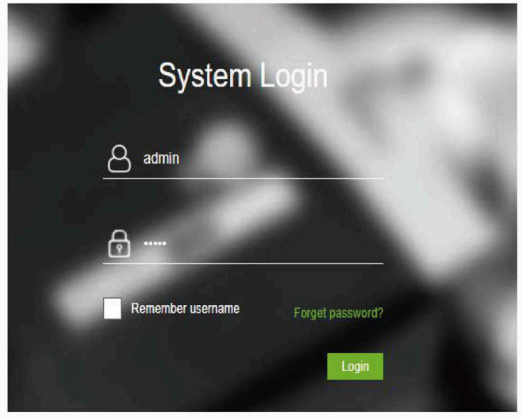
ご注意：NDIカメラにはNDI機能のみ搭載されています。

クイックスタートガイド

イーサネット接続図:
ご使用の前にネット ワーク 接続図をご確認く ださい。



注意事項:
(1) **DHCP**：Chameyeカメラは、テフォルトでDHCPに設定されています。
(2) **ルーター**：ルーターの設置をお勧めします。ルーターまたはテハイスにIPアドレスを割り当ててください。
レスを割り当てることができ、セットアップがはるかに簡単になります。
(3) **IPアドレス**：HDMIケーブルでカメラをテレビまたはHDMIモニターに接続した後、メニューに移動して「Network」を選択すると、カメラのIPアドレスが表示されます。
(4) **ウェブページ（Webページ）**：ウェブブラウザのカメラIPアドレスを入力し、カメラのウェブページにログインしてください（Google ChromeまたはFirefoxをお使いください）。
ユーザ名：admin
パスワード：admin



カメラをChameye E300 PTZコントローラーに追加する方法:

①上記のようにネットワーク接続を行ってください。

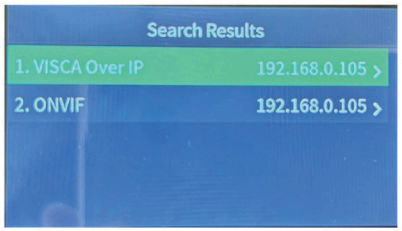
②E300 PTZコントローラーの「検索」ボタンを押すと、画面にカメラのIPアドレスおよび制御フォートコールが表示されます。

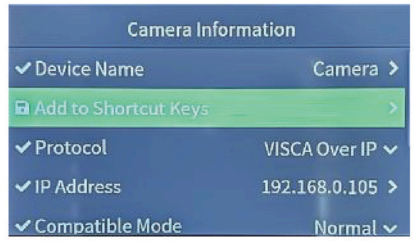
③ViscaでIP方式を選択することをお勧めします（この制御フローコードでは、PTZコントローラーのLCD画面にカメラの映像をフレーヒュ方式で表示します）。

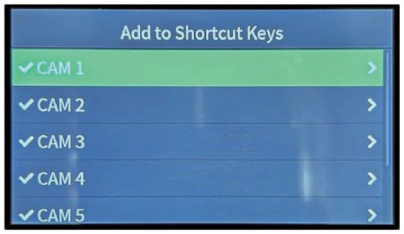
④ショートカットキーに追加し、CAM 1~7を選択して保存します。例えは 「CAM 1」

⑤ショートカットキー「CAM 1」を押すと、カメラの操作が可能になります。

⑥もし複数のカメラをコントローラーに追加する場合は、ステップ2からステップ4を再度実行し、カメラをCAM2~CAM7に割り当ててください 。



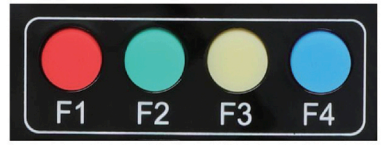




PTZコントローラーのLCD画面でカメラ画像をフリーフィールド表示します

当社のカメラはPTZコントローラーと連携しています。ViscaのIP制御フォトコールを使用してChameye E300 PTZコントローラーにカメラを接続すると、コントローラーのLCD画面にカメラの画像が直接表示されます。

AIトラッキング機能の設定方法



F3: 自動追跡をオンにする

F4: 自動追跡をオフにする

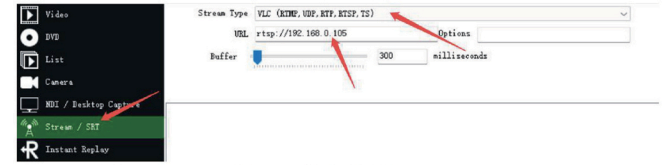
追跡速度を設定する：

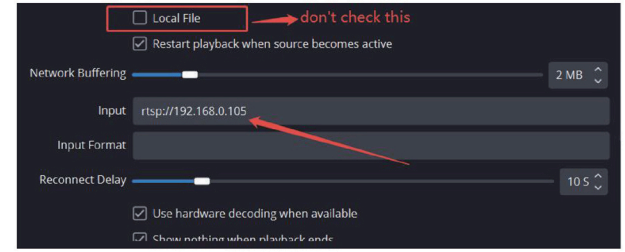
<メニュー>→<PTZ>→<追跡速度>を選択します。

調整可能な追跡速度の範囲は**1~10**です。

Vmix とOBSてライフ配信を行う方法

ヒント：VLC StreamMunkの使用をおすすめします。これにより、低遅延でのビデオ転送が可能になります。



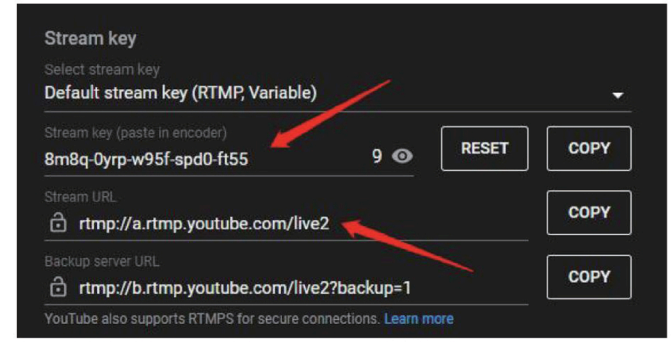


カメラのRTSP URLは以下の通りです：rtsp://192.168.0.115/1/0。
カメラのIPアドレスに合わせて、必要なIPアドレスを変更してください。

YouTubeまたはFacebookでライブ配信を行う方法

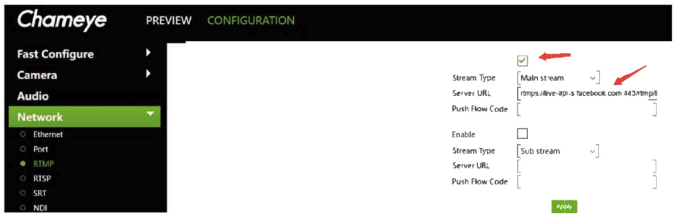
YouTube、Facebook、その他のライブ配信プラットフォームでは、ストリームURL（サーバーURL）およびストリームキーが提供されています。

YouTubeの例：
ストリーミングURL：rtmp://a.rtmp.youtube.com/live2/
ストリームキー：8m8q-0yrp-w95f-spd0-ft55

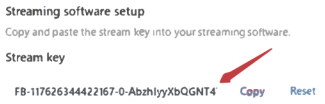


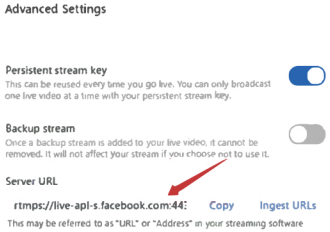
手順：カメラのWebページにアクセスする-> Setting-> Network-> Advanced Settings-> RTMP State change ->On
RTMPストリーミングURLを「URL」フィールドに入力してください。
rtmp://a.rtmp.youtube.com/live2/8m8q-0yrp-w95f-spd0-ft55
(入力形式: Stream URL/Stream Key)

設定を保存し、カメラを再起動してください。再起動後、カメラはYouTubeでのストリーミングを開始します。



Facebookの例:
サーバー**URL:** rtmps://live-api-s.facebook.com:443/rtmp/
ストリームキー: FB-117626344422167-0-AbzhIyyXbQGNT47w





现在、カメラのウェブページ → 配置設定 → ネットワーク → RTMP に移動してください。
RTMPストリームURLを入力してください：

rtmps://live-api-s.facebook.com:443/rtmp/FB-117626344422167-0-

-AbzhIyyXbQGNT47w
（形式：ストリームURL/ストリームキー）



必要な場合は、Sandy@chameye.net matekoまでご連絡ください。通常、24時間以内に返信いたします。

紹介

この度は、弊社のビデオ会議用カメラシリーズをお選びいただき、誠にありがとうございます。
製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解ください。

カメラおよび接続機器の損傷や潜在的な危険を防ぐために、以下のポイントをご注意ください。
雨のかかるようなところには絶対に据付けないでください。
純正品または許可されたアクセサリーをご使用ください。
交換や修理を行った場合は、使用前に必ずテスターで確認してください。
カメラのレーズンを拭くときは、柔らかく乾いた布をご使用ください。
カメラやレンズの外装を傷めないよう、強い腐食性の洗剤は使用しないでください。
ご使用の際は、カメラをつぶさないようにご注意ください。故障の原因となります。
ブラケットは少なくともカメラの重量の3倍に耐えるものでなければならない。

☞注記

このマニュアルは、当社製品の各種モデルの設置および使用方法について説明しています。ご注文いただいた製品の型番に応じて、製品の特長、仕様、および設置手順をご確認ください。

目次

注意 8
梱包内容 .9
製品概要 .10
カメラの仕様 .11
カメラインターフェース機能 12
赤外線リモコンの説明 12
シリアルポート通信制御 .13
プロトコル一覧（省略） 14
メニュー設定 .14

ネットワーク設定 18
1、接続モード .18
2、IE エントリ .18
2.1、Webクライアント .18
2.2、プレビュー 19
2.3、入力欄 .19
2.4、システム設定 .19
2.5、カメラ設定 20
2.6、 ネットワーク設定 .20
2.7、 システム管理 .21
カメラのメンテナンスと故障対応 .23

トラブルシューティング 24
保証書 25

注意:

▼電気安全
本製品の設置および使用は、地域の電気安全規格に厳密に準拠する必要があります。
▼輸送時の注意
輸送、保管、設置の際には、ストレス、振動、浸水を避けてください。
▼電源の極性
本製品の電源電圧は±12Vで、電源プラグの極性は以下のとおりです。



▼設置の際はご注意ください

カメラヘッドを持ってカメラ本体を移動させないでください。カメラヘッドを手で回転させないでください。故障の原因となります。

本製品は、平らで安定した机や台の上に設置してください。傾斜した場所への設置は避けてください。

テレビやパソコンなどに設置する場合は、付属の両面テープ付き固定トレイを使用し、4か所でベースを固定してください。

本製品の筐体は有機素材でできています。筐体の腐食を引き起こす可能性のある液体・気体・固体物質に接触させないでください。また、設置時はカメラの回転範囲に障害物がないことを確認してください。

設置が完了するまで、電源を入れないでください。

▼勝手に分解しないでください
当社は、無許可の改造または解体について一切責任を負いません。

⚠注意!
一定レベル以下の電磁場はカメラ画像に影響を与える可能性があります!

付属品

開封時にすべての付属品が揃っているかご確認くださ い.

カメラ.....1
電源アダプタ.....1
USB3.0ケーブル.....1
ＬＡＮケーブル.....1
制御ポート端子ボックス.....1
壁掛けブラケット.....1
天井取付ブラケット.....1
IRリモコン.....1
取扱説明書.....1



Video Camera



USB3.0 cable



LAN Cable



Power Adapter



Remote Control



Control port terminal box



Ceiling Mount Bracket



Wall Mount Bracket

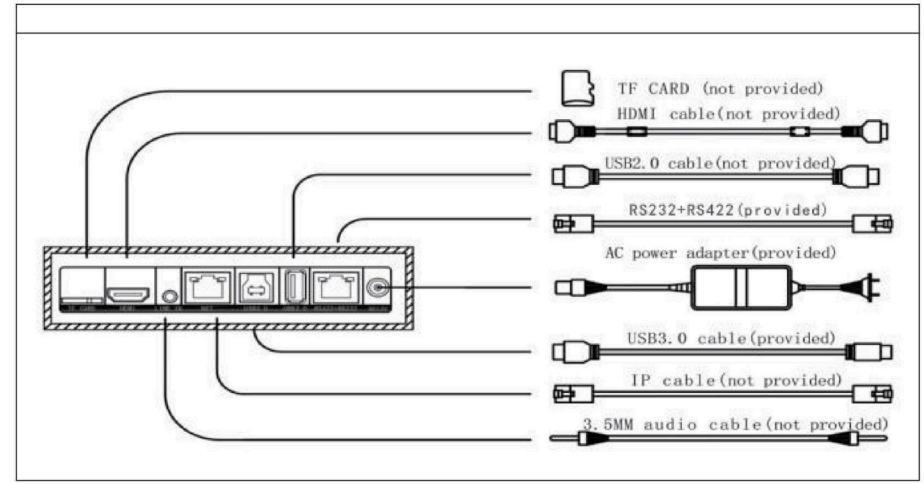


User Manual

製品概要

このカメラは、会議市場向けに設計された会議用カメラおよびヒテオ会議用カメラてす。高度な４Ｋ PTZ (ハン・ チルト ・ スーム)技術を搭載し、現代の会議室やヒテオ会議において、優れた画質と簡単な操作性を提供します 。

電源を入れる前に、すべての配線が正しいことを確認してください。



4Kハラメータ: カメラ性能

- 正確な位置決め、静かてスムースな**PTZ**制御
  高精度PTZ制御アルコリスムを採用することて、正確な位置特定(±0.1°) を実現し、非常に静かに動作し、指定された位置にスムースかつ迅速に移動します .
- **4K HD 画像**
  1/2.5型で、有効ピクセル数が85万画素のHQ「ExmorR」CMOSセンサーを採用しており、3840×2160の超高解像度・高画質を実現しています。極めて高い解像精度を確保することで、滑らかな画像表示というニーズに重点的に対応しています。
- 低ノイスと高**SN**比:
  ノイズを低減するために、高度な2Dおよび3Dノイズ抑制技術と低ノイズCMOSセンサーを採用しています。
- **10倍光学ズーム、16倍デジタルズーム**
- **4KP30 HDMIビデオ出力**
  4KP30/25、1080P60/50/30/25、720P60/50などのHDビデオフォーマットをサポートしています。
- **4KP30 USB 3.0 ビデオ出力**
  4KP30/25、1080P30/25、720P30/25などのHDビデオフォーマットをサポートしています。
- **4KP30 UHDネットワークビデオ出力**
  4KP30/25、1080P30/25、720P30/25などのHDビデオフォーマットをサポートしています。
- **TFカードのビデオサポート**
  TFカードのビデオ機能をサポートし、さまざまな時間記録およびオーディオ記録をサポートしています。
- **255のプリセット位置**
  255の設定項目をシリアルポートで事前設定可能であり、レベル、ピッチ、ズームなどのパラメータが含まれます。カメラが電源を切っても、事前設定データは保存できます。
- **多機能リモコン**
  シンプルなリモコンを搭載しているため、レベル・ピッチ・ズームの制御に加えて、その他の操作にも利用できます。

リモートコントロールメニューからパラメータを設定します。

- **OSD中国語／英語メニュー機能**

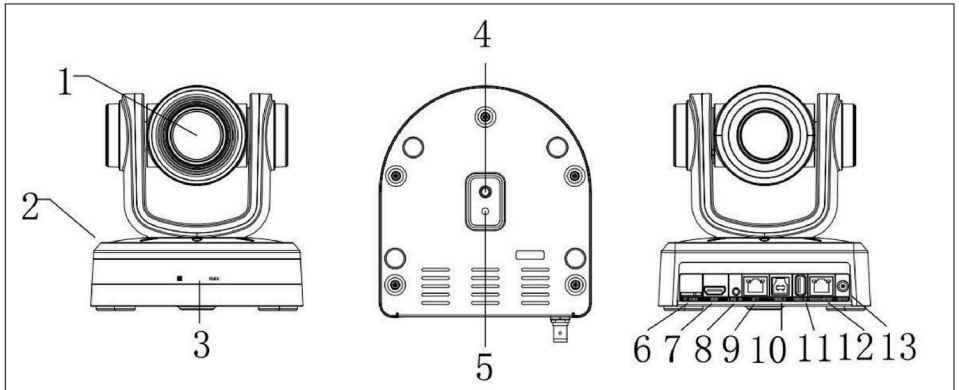
さまざまなOSDメニューがあり、リモコンを使用して中国語または英語のOSDメニューを制御することが可能です。

カメラ仕様

カメラ		
信号システム		3840×2160P30/25（4Kモデルに対応）、1080P60/50/30/25、720P60/50
センサー		4Kモデル：　1/2.5インチ高解像度CMOSセンサー、実効メガピクセル数8.51
スキャンモード		進歩的
ズーム		10倍光学ズーム　16倍デジタルズーム
最小照度		超低照度対応：0.1 Lux@F1.6（カラー）、0.01 Lux@F1.6（白黒）
シャッター		1/30s ~ 1/10000s
ホワイトバランス		屋内／屋外／自動／手動
BLC		はい
DNR		2D&3D DNR
SNR		≥52dB
焦点距離		10X f=5.7 ~ 57mm
水平視角		10倍：55°（広端）～5.5°（遠端）
全体回転		±170°
傾斜回転		-30° ~ +90°
パネルの動作速度		1 °/s ~ 100 °/s
傾斜制御速度		1 °/s ~ 60 °/s
画像の反転		はい
プリセット番号		255
プリセットの精度		±0.1°
入出力インターフェース		
HDビデオインターフェース	HDMI	4Kモデル：　最大 4KP30
	USB3.0	4Kモデル：　USB 3.0ビデオ出力に対応し、最大4K/30Hz
	TFカード	TFカードのビデオ機能をサポートし、さまざまな時間記録およびオーディオ記録をサポートしています。
	POE	サポート
	IPアドレス	コード：H.265/H.264、ネットワークプロトコル：IPv4、TCP、UDP、HTTP、NTP、DNS、DHCP、RTSP、RTCP、RTMP、ONVIF、VISCA OVER IP、PoE（任意）：802.3af、NDI（NDIライセンスは任意）：NDI|HX
通信インターフェース		1 * RS-232 IN、最大通信距離：30 m、VISCA/Pelco-D/Pelco-Pプロトコル 1 * RS-422、最大通信距離：1200 m、VISCA/Pelco-D/Pelco-Pプロトコル
電力インターフェース		JEITA型（DC 12V入力）HEC3800
一般的仕様		
入力電圧		AC110V～AC220VからDC12V/2A
入力電流		DC12V(DC11.5-DC12.5V)
作業温度		0℃~ +45℃
保存温度		-10℃~+60℃
電力消費量		12W(max)
寸法		「寸法」を参照してください
パッケージサイズ		355mmX270mmX255mm

お知らせ：カメラの仕様および情報は参考用であり、内容は事前に通知することなく変更される可能性があります。

カメラインターフェース機能



1.インターフェース	1.カメラレンズ	6. TFカード	11. USB 2.0ポート（プリセット）
	2.カメラベース	7. HDMIポート	12. RS232&RS422制御ポート
	3.リモート　コントローラ受信器のライト	8.オーディオイン	13. DC電源ポート
	4.取り付けスクリュー穴	9. IPポート	
	5. インストール方位穴	10. USB 3.0ポート	

IRリモコンの説明



1. 電源キー
プレス後、カメラは待機モードに移行します。再度プレスすると、カメラは再自動テストを行い、ホーム位置に戻ります。（注：電源オンモードがオンでプリセット0が設定されている場合、指定されたプリセット位置に自動的に移動します。）
2. カメラ選択キー
制御用に準備されたカメラアドレスを選択してください。
3. ポジショニングキー
プリセットを設定または実行します。
4. *キー #キー
5. フォーカスキー：フォーカス制御
オートフォーカス：オートフォーカスモードに移動します
手動フォーカス：カメラのフォーカスモードは手動です。[focus+]または[focus-]を押してフォーカスモードを手動に切り替えます。
6. ズームキー
ズーム+: レンズを近づける、**ズーム**:-：レンズを遠ざける
7. プリセットキーをクリアします
プリセットキーをクリア：+0～9の数字キー
8. パントリックキー
∧キーを押す：上へ
∨キーを押す：下へ

<キーを押す：左
「Press」キーを押す：右
ホームキー：中央位置に戻る
9. BLCオン/オフキー
バックライト補償のオン/オフ（予約）
10. メニューキー
OSDメニュー（予約）を開くまたは閉じる
OSDメニューに入り/退出するか、前のメニューに戻ります。
11. カメラIRリモコンのアドレス設定
[*] +[#] +[F1]：カメラアドレス番号1
[*] +[#] +[F2]：カメラアドレス番号 2
[*] +[#] +[F3]：カメラアドレス番号 3
[*] +[#] +[F4]：カメラアドレス番号 4
12.キーの組み合わせ機能

1) 【#】+【#】+【#】：キーの組み合わせ機能ビット	2) [*] +[#] +[6]：ファクトリのデフォルト値を復元します
3）[*] +[#] +[9]：フリップスイッチ	4）[*] +[#] +[7]：左/右の画像に切り替えます
5）[#] +[#] +[0]：ビデオ形式（1080P 60）に切り替えます	6）[#] +[#] +[1]: ビデオ形式（1080P50）に切り替えます
7）[F3]：AI攻撃をオンにする	8）[F4]：AI攻撃をオフにする
9）[#] +[#] +[4]: ビデオ形式（720P 60Hz）に切り替えます	10）[#] +[#] +[5]：ビデオ形式（720P50）に切り替えます
11）[#] +[#] +[6]: ビデオ形式（1080P30）に切り替えます	12）[#] +[#] +[7]：ビデオ形式（1080P25）に切り替えます
13）[#] +[#] +[8]：ビデオ形式（4KP30）に切り替えます	14）[#] +[#] +[9]：ビデオ形式（4KP25）に切り替えます

シリアルポート通信制御

通常の動作条件下では、このカメラはVISCAまたはPelco-D/Pelco-P制御機器を1台接続できます。

- RS232通信制御
  カメラをRS232経由で制御します。RS232シリアルポートのパラメータは以下の通りです：
  バウドレート：2400/4800/9600 b/s;
  開始ビット：1ビット;
  データビット：8ビット;
  停止ビット：1ビット;
  チェックビット：なし
- RS485通信制御
  RS485を介してカメラを制御します（ハーフデュプレックスモード）：
  バウドレート：2400/4800/9600 b/s;
  開始ビット：1ビット;
  データビット：8ビット;
  停止ビット：1ビット;
  チェックビット：なし

電源をオンにすると、カメラはまず左側へ移動し、その後中央位置に戻ります。ズームを最も遠方の位置まで移動した後、再び最も近い位置に戻ることでセルフテストが完了します。もしカメラに事前にプリセットが保存されていれば、初期化後にその設定位置に戻ります。この状態では、ユーザーはシリアル命令を用いてカメラを制御できます。

プロトコル一覧（省略）

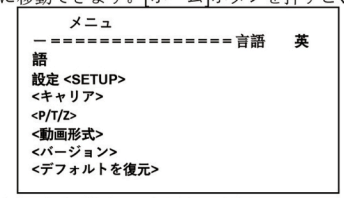
カメラのシリアルポートはVISCA/Pelco-D/Pelco-Pプロトコルを採用しており、二次開発が必要な場合はこの標準プロトコルに基づいてカメラを制御できます。詳細なプロトコル一覧については、製造業者にご問い合わせください。

メニュー設定

注意：メニューには2行のみ表示されています。詳細な項目については以下の内容を参照してください。

[↑↓]選択：上/下矢印キーを押してメニューを選択します
[← →]変更：左/右矢印キーを押してパラメータを変更します
[メニュー]戻る：メニューキーを押すとメニューに戻ります/メニューに入ります
[ホーム]確認：[ホーム]キーを押して確認します

1. メニュー
[メニュー]ボタンを押すと、通常画面にメインメニューが表示され、矢印ボタンを使用してカーソルを設定する項目に移動できます。[ホーム]ボタンを押すと、対応するサブメニューに移動します。



言語：言語設定（中国語／英語）
設定：システム設定
カメラ：カメラ設定
PTZ：パン・ティルト設定
ビデオフォーマット：ビデオフォーマットの設定
バージョン：カメラのバージョン設定
デフォルトに戻す：設定をリセットします[**↑↓**]
メニューを選択する[**←→**]パラメータを変更する[**メニュー**][戻る：[メニュー]キーを押して[**ホーム]に戻ります]確認：**[ホーム]キーを押して確認します

2. 設定
メインメニューの<**設定**にポインタを移動し、[**ホーム**]キーを押して、以下の通り<**設定**に入ります



プロトコル：VISCA/Pelco-P/Pelco-D/AUTO
VISCAADDR：VISCA＝l~8（Pelco-P）＝l~16（Pelco-D）＝0~l5
バウドレート：2400/4800/9600
V-ADDR FIX：オン/オフ

3. カメラパラメータの設定
メインメニューの<**CAMERA**>にポインタを移動し、[**HOME**]キーを押して、以下の通り<**CAMERA**>に入ります。

```
カメラ ==========
<露出>
<色>
<画像>
<フォーカス>
ノイズ低減
```

露出：露出設定に入力してください
色：色の設定に入力してください
画像：画像設定に入力してください
フォーカス：「フォーカス」設定に移動します

ノイズ低減：ノイズ低減機能に設定する

3.1 曝露
カーソルをメインメニューの「<**EXPOSURE**>」項目に移動し、「[**HOME**]」ボタンを押すと、以下の図に示すように「<**EXPOSURE**>」メニューが表示されます。

```
露出値==========

BLC          オフ
WDR          オフ
```

BLC：オン／オフ
動的範囲：オン/オフ

3.2 色
カーソルをメインメニューの<**COLOR**>項目に移動し、[**HOME**]ボタンを押すと、以下の図に示すように<**COLOR**>メニューが表示されます。

```
色
==========
ワーキングブック    オート
サウレイン          7
```

WB：自動、室内、屋外、ATW、手動
飽和度：l~ l6

3.3 画像
カーソルをメインメニューの<**IMAGE**>項目に移動し、[**HOME**]ボタンを押すと、以下の図に示すように<**IMAGE**>メニューが表示されます。

```
画像
==========
ブリッジネスの      4
コントラストを      9
シャープネス
FLIP-Hで切り替      9 週
えます
FLIP-V              未・
白黒モードダイ
アフラクトレン      休日
ズ
```

明るさ：0〜14
コントラスト：0〜14
鋭さ：0〜15
FLIP-H：ON/OFF
FLIP-V：オン/オフ
白黒モード：日間／夜間

DZOOM：デジタルズームオプション：オン/オフ

3.4 フォーカス
カーソルをメインメニューの<**FOCUS**項目に移動し、[**HOME**]ボタンを押すと、以下の図に示すように<**FOCUS**メニューが表示されます。

```
フォーカス
==========
フォーカスモード    オート
```

フォーカスモード：自動／手動

3.5 ノイズ低減
カーソルをメインメニューの「<**ノイズ低減**」項目に移動し、「[**ホーム**]」ボタンを押すと、以下の図に示すように「<**ノイズ低減**」メニューが表示されます。

```
ノイズ低減
==========
NR-2D        1
NR-3D        3
```

NR. 2D：オフ、l~5
NR. 3D：オフ、l~8

4. P/T/Z
メインメニューの<**P/T/Z**>にカーソルを移動し、[**HOME**]キーを押して、以下の通り<**P/T/Z**>を入力してください。

```
P/T/Z ==========
SPD（ズームによる）    オン
IR速度              10
```

ZoomでSPD設定：IRリモコン用の景深スケールスイッチ。選択オプション：オン/オフ
IR SPEED：リモコンl〜l6のPTZ速度を設定します

5. ビデオフォーマット
カーソルをメインメニューの「<**ビデオフォーマット**>」に移動し、「[**ホーム**>」キーを押して、以下の通り「<**ビデオフォーマット**>」を入力してください。

4Kモデル

```
ビデオフォーマット
  4KP30
  4KP25
  1080P60
  1080P50
  1080P30
  1080P25
  720P60
```

ビデオフォーマット：4KP30、4KP25、l080P60、l080P30、l080P25、720P60、720P50

6. バージョン
カーソルをメインメニューの「<**VERSION** >」に移動し、「[**HOME**]」キーを押して、以下の通り「<**VERSION** >」を入力してください。

```
バージョン
==========
ARMバージョン      1.1.0.0
```

ARMバージョン：MCUのバージョン情報を表示します

7. デフォルトを復元
メインメニューの<**RESTORE DEFAULT**>にカーソルを移動し、[**HOME**]をクリックして、以下の通り<**RESTORE DEFAULT**>を入力してください。

デフォルトを復
元 ================ すべてを復
元　いいえ
リセットを設定　いいえ

すべて復元：は/いいえ
OPRESETの設定：は/いいえ、プリセット位置0を設定します
お知らせ：上記メニューに関する説明は参考情報に過ぎず、内容は事前に通知することなく変更される可能性があります。

HDMIの使用状況

1. バックボードとのインターフェースはHDMIです
2. ワイヤーロッドの要件：HDMI超高解像度を推奨し、4K伝送に対応する
3. 受信端末：HDMIをサポートします（4K解像度比をサポート）

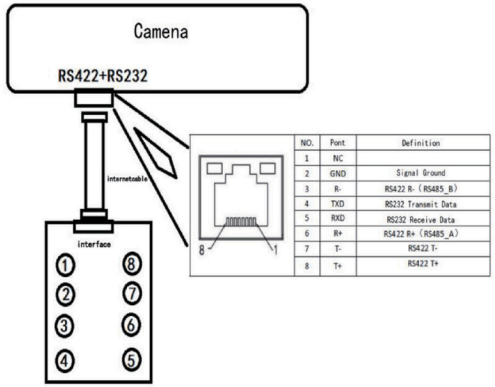
USB 3.0の使用方法

1.バックボードとのインターフェースはUSB 3.0 Bポートです。

2.ワイヤーロッドの要件：USB 3.0 Ultra HD拡張ケーブルの使用を推奨し、4K伝送に対応していることが求められます。

3.受信端末：USB 3.0以降をサポートしています。

RS422およびRS232の接続方法



注意：

1. RS232はTXD、RXD、GNDに接続する必要があります
2. RS422はT+、T-、R+(A)、R-(B)に接続する必要があります
3. RS485はR+(A)およびR-(B)に接続する必要があります。

ネットワーク設定

1、接続モード

直接接続モード：ネットワークケーブルを使用してデバイスをコンピュータに直接接続します。

ネットワーク接続モード：デバイスをインターネットに接続します。ルーターまたはスイッチを介してネットワークに接続でき、ユーザーはブラウザからデバイスにログインできます。

注意：ワイヤーやネットワークケーブルを脆弱な場所に設置しないでください。線路の接触不良による信号伝送の不安定や映像品質の低下を防ぐためです。

コンピュータには、デバイスのIPが属するネットワークセグメントが必要です。ネットワークセグメントを追加していなければログインできません。デフォルトのIPアドレスが192.168.1.123の場合、コンピュータに1つのネットワークセグメントを追加する必要があります。

まず、コンピュータネットワークのローカル接続属性ウィンドウを開き、「インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IPv4）」を選択します。次に、この属性をダブルクリックまたはポイント操作して「インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IPv4）」の設定ウィンドウに入り、「高度設定」を選択し、「詳細設定」をクリックして高度なTCP/IP設定を行うようにします。IPアドレス欄にIPアドレスおよびサブネットマスクを入力し、「OK」をクリックすることで、IPネットワークセグメントを完了させます。ユーザーは、変更されたデバイスのIPアドレスに基づいて対応するネットワークセグメントを追加できます。

注意：IPアドレスの追加は、他のコンピュータやデバイスのIPアドレスと競合してはなりません。追加する前に、このIPが既に存在していることを確認してください

ネットワークセグメントの追加が正常に完了したことを確認してください。コンピューターの「スタート」メニューから「実行」を選択し、「cmd」と入力して「OK」をクリックします。コンピューターのDOSコマンドウィンドウを開き、「ping 192.168.0.26」と入力してEnterキーを押します。これにより、ネットワークセグメントが正常に追加されました。

製品の自己チェック後も、上記の手順に従ってネットワーク接続が正常であるかを確認してください。デフォルトのIPでコンピュータのDOSコマンドウィンドウが開く場合は、「ping 192.168.1.123」と入力し、Enterキーを押します。これによりネットワーク接続が正常であることが確認できます。

2、 IEエントリ

2.1、Webクライアント

1）クライアントログイン

ブラウザのアドレスバーにデフォルトで192.168.1.123のデバイスIPアドレスを入力し、Webクライアントのログイン画面に移動します。ログインモードは管理者モードと一般ユーザーモードに分けられています。

管理者モード（ユーザー名およびパスワードはデフォルトで「admin」）、プレビュー、再生、設定、ログインなど。説明：Webアクセス機能に対応した一般的なブラウザにはIEおよび360ブラウザが含まれます。

言語選択：ログイン画面の右上隅に「中国語｜英語」が表示されます。クリックしてWebインターフェースの言語タイプを選択してください。

2.2、プレビュー

正常にログインすると、管理インターフェースに移動します。デフォルトの画面はビデオプレビューインターフェースです。プレビューインターフェースでは、クラウドヘッドコントロール、ズーム、フォーカス、ビデオ撮影、音声設定、フルスクリーン表示、プリセットビット設定、操作、削除などの操作が可能です。

2.3　エントリ

1) 管理者モードでログインします

ユーザー名とパスワードはデフォルトで「admin」です

クラウド制御、ズーム、フォーカス、ビデオ、撮影、音声、フルスクリーン表示およびプリセット；プレビュー、再生、設定、ログアウトが可能です。

2.4 システム設定

「システム設定」をクリックして、デバイスパラメータ設定ページに移動します。

主なオプションは以下の通りです：ローカル設定、オーディオ設定、カメラ設定、ネットワーク設定、システム管理など。詳細については以下の表をご覧ください。

メニュー	説明してください
ローカル設定	日記の設定、保存設定なども含まれます
オーディオ設定	音声圧縮フォーマット、入力音量その他の設定を含む
カメラ設定	ビデオパラメータ、キャラクターのオーバーレイ、エンコードパラメータおよびその他の設定を含む
ネットワーク設定	有線ネットワーク、ネットワークポート、RTMP、SRT、NDI（NDIモデル）を含むパラメータ
システム管理	機器情報、時間設定、ユーザー管理、メンテナンス設定、その他の設定を含む

1）ローカル設定

ログ設定：デバッグパラメータを記録するために使用します。

ストレージ設定：ビデオの録画およびキャプチャ用のストレージパスを設定します（IE 10以降、ブラウザ専用）

2）オーディオ設定

日時：音声を有効にするかどうかを設定します

圧縮形式：音声の圧縮形式を設定すると、デバイスは自動的に再起動します（デフォルトはAAC、G.726、G.711a、G.711uがオプションです）

音声ビットレート：G711 64kbps、G726 40kbps、およびAAC 128kbps

サンプリングレート：G711 8K、G726 8K、およびAAC

32K**音量を入力：**0～100に設定

「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。直ちに有効」というメッセージが表示され、即座に有効になります。「操作が成功しました。デバイスを再起動してください」のメッセージが表示され、デバイスの再起動が有効になります

2.5 カメラ設定

1）符号化パラメータ

コードストリーム：異なるビデオ出力モードを設定し、異なるコードストリームを選択します。（メインコードストリーム、セカンダリコードストリーム）

エンコーディングフォーマット：ビデオ圧縮フォーマットを設定し、保存先を変更した後でデバイスを再起動してください（プライマリ／セカンダリ・コードストリームのデフォルトはH.264、H.265はオプション）

解像度：画像の解像度を設定し、変更後はデバイスを再起動して適用します（メインコードストリームのデフォルトは1920 × 1080、1280 × 720がオプション；サブコードストリームのデフォルトは640 × 480、352 × 288、960 × 540、704 × 480がオプション）

コードレート制御：コードストリームの制御モードを設定し、保存状態を変更した後にデバイスを再起動します（メイン／セカンダリ・コードフローのデフォルトコード変更率；コード変更率はオプションです）。

コードレート（Kb/s）：ビデオのコードレートを設定します（主要なデフォルト値は2048 Kb/sで、100～8192 Kb/sがオプションです；二次的なデフォルト値は512 Kb/sで、100～4096 Kb/sがオプションです）

フレームレート（F/S）：ビデオのフレームレートを設定します（メイン／セカンダリのデフォルト値は30F/S、オプションで1～30F/S）。

フレーム間隔：キーフレームの間隔を設定します（プライマリストリームおよびセカンダリストリームのデフォルト値はそれぞれ60F/30F、プライマリストリームでは1～150Fがオプション、セカンダリストリームでも同様に1～150Fがオプションです）

「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。デバイスを再起動しています」と表示され、再起動されたデバイスが機能します

2）キャラクターの重ね合わせ

出力時刻と日付を表示するかどうかを設定します：

タイトルを表示：タイトルのチェック状態を設定します

バグインを表示：バグインの有無を設定します

「保存」ボタンをクリックすると、「パラメータが正常に保存されました」というメッセージが表示され、設定は効力を発揮します。

3）ビデオパラメータ

a. 画像調整：明度、コントラスト、彩度、トーン、シャープネスなどのパラメータを設定できます

b. 撮影モード：撮影モード、露出補償値、シャッタータイム、ゲイン、絞り値、ワイドダイナミックレンジ、バックライト補償、強い光抑制などのパラメータを設定できます。

c、ホワイトバランス設定：ホワイトバランスモード、赤の微調整、青の微調整、緑の微調整などのパラメータを設定できます。

d、焦点設定：フォーカスモード、フォーカスシーン、フォーカス範囲、近距離フォーカス限界、遠距離フォーカス限界、およびフォーカス感度などのパラメータを設定できます。

e. 日間・夜間モードの切り替え：日間および夜間モードを設定できます

f、画像強化：2次元ノイズ低減、3次元ノイズ低減、不良点補正、霧透過、ガンマ補正などのパラメータを設定できます

g、ビデオ調整：水平ミラー、中央ミラーなどのパラメータを設定できます

h、その他：デジタルパラメータを設定できます

2.6 ネットワーク設定

1）ネットワークポート

HTTPポート：ウェブポートを設定し、変更して保存した後、デバイスを再起動してください（デフォルトは80、オプションで65535）

Rtspポート：Rtspポートを設定して、変更後にデバイスが再起動するようにします（デフォルトは554、オプションは0～65535）

Viscaポートの設定： Viscaポートを設定し、保存します（デフォルトは3001、オプションとして0〜65535）。「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。即時有効」というメッセージが表示されます。

2）イーサネットパラメータ

DHCP： 自動的にIPアドレスを取得する機能の有無を設定します。変更および確認後（デフォルトではオフ）で電源再起動時に有効になります

IPアドレス： IPアドレスを設定し、変更して保存した後、デバイスを再起動してください（デフォルトは192.168.1.123）

注：ここでのIPアドレスはログイン用ウェブページのアドレスです

スブネットマスク： スブネットマスクを設定します（デフォルトは255.255.255.0）

デフォルトゲートウェイ： デフォルトゲートウェイを設定します（デフォルトは192.168.1.254）

MACアドレス：物理アドレスを設定します（このパラメータは読み取り専用であり、変更できません）

優先DNS： 優先DNSサーバーを設定します（デフォルトは192.168.0.7）

代替DNS： 代替DNSサーバーを設定します（デフォルトは192.168.0.8）

「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。直ちに有効です」というメッセージが表示されます。

3）RTMP

スイッチ：メインコードストリームまたはセカンダリコードストリームを開閉し、ビデオコードストリームモードを選択できます

コードストリームの種類：メインストリームまたはサブストリームを選択できます

サーバーURL：RTMPのフローアドレスを入力できます。

「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。直ちに有効です」というメッセージが表示されます。

2.7 システム管理

1）施設情報

デバイス名： デバイス名を設定します（デフォルトのISP、ユーザーで変更可能）

「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。直ちに有効です」というメッセージが表示されます。

2）時間設定

日付形式： 日付形式を設定します（デフォルトはYYYY-MM-DD（年-月-日）、MM-DD-YYYY（月-日-年）、DD-MM-YYYY（日-月-年）がオプションです）

タイムゾーン： タイムゾーンを設定します（デフォルトで、他のタイムゾーンは任意です）

時間形式： 時間の種類を設定します（デフォルトは24時間、12時間がオプションです）

ネットワーク時間同期：チェック済み、NTP時間の設定が可能です

更新間隔： NTPサーバーの自動更新の時間間隔を設定します（NTP有効化がチェックされており有効です；デフォルトは10分、2〜10日間がオプション）

サーバーのドメイン名： NTPサーバーのアドレスまたはドメイン名を設定します（NTPが有効な状態でなければなりません；デフォルトはs1a.time.edu.Cnで、ユーザーは変更できます）

ポート： NTPサーバーポートを設定します（NTP有効チェックが有効です；デフォルトは123、ユーザーが自由に変更できます）

「保存」ボタンをクリックすると、「パラメータが正常に保存されました」というメッセージが表示され、設定は効力を発揮します。

PCと同期： コンピュータの時刻を表示します（時刻のみがコンピュータの時刻と同期されます）。「確認」ボタンをクリックしてください

手動入力： 右のカレンダーアイコン（時間設定のみが手動入力で有効）

3）ユーザー管理

ユーザーを選択： ログインユーザーの種類を設定します（デフォルトは管理者、オプションとして通常ユーザー1および通常ユーザー2）。

ユーザーネーム： ユーザーネームを設定します（ユーザー管理者を選択するとデフォルトの「admin」、ユーザー1を選択するとデフォルトの「root」、ユーザー2を選択するとデフォルトの「root2」になります。ユーザーは変更可能です）

パスワード： パスワードを設定します（ユーザー「管理者」を選択するとデフォルトの「admin」、ユーザー「一般1」を選択するとデフォルトの「root」、ユーザー「一般2」を選択するとデフォルトの「12345」になります。ユーザーは自身で変更できます）

「確認」ボタンをクリックすると、「操作が成功しました。直ちに有効です」というメッセージが表示されます。

ユーザー名とパスワードです。大文字と小文字の区別を忘れないでください

注意：通常のユーザーのユーザー名およびパスワードでウェブページにログインすると、設定された権限がなく、プレビュー、再再生、ログアウトのみの操作が可能です。

4）メンテナンス設定

アップグレードファイル： ポップアップウィンドウの「アップグレードパッケージを選択してください...」をクリックし、アップグレードファイルを選択します。その後、「アップグレード」ボタンをクリックするとアップグレードダイアログボックスが表示されます。正常にアップグレードされます（注：アップグレード中はデバイスの電源およびネットワークが正常に接続されていることを確認してください。そうでない場合はアップグレードに失敗します）。

手動で再起動：カメラを再起動します

自動再起動：自動再起動を設定できます

デフォルト値に復元：カメラはファクトリ設定に戻ります

3、共通パラメータ：

RTSPフロー：

メインコードフロー 1：rtsp://192.168.1.100

メインコードフロー2：rtsp://192.168.1.100:554/live/av0

サブコードフロー：rtsp://192.168.1.100:554/live/av1

ONVIFポート：2000

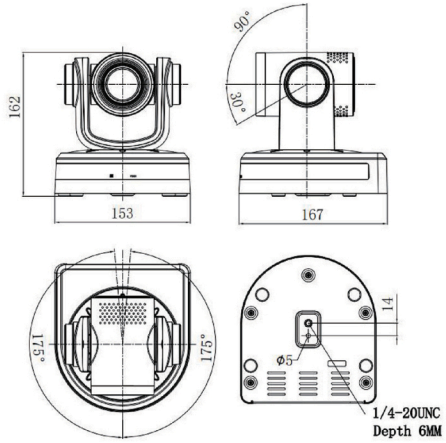
Network VISCAプロトコルポート：52381

デフォルトIP：192.168.1.123

デフォルトユーザー名：admin

デフォルトパスワード：admin

インストールサイズのグラフ



カメラのメンテナンスと故障対処

カメラメンテナンス

- カメラを長時間使用しない場合は、使用後に電源スイッチを切り、ACプラグからAC電源アダプターを外してください。
- カメラ本体を清掃するには、柔らかい布またはティッシュを使用してください。
- レンズは柔らかい布で清掃してください。表面に重度の汚れがある場合は、中性洗浄剤を用いて優しく拭いてください。強力な洗浄剤や腐食性のある洗浄剤は使用しないでください。これによりレンズが傷つき、画像品質に影響を与えることを防ぐことができます。

以下の状況では使用しないでください：

- カメラは、日光や照明など、極めて明るい物体の撮影を避けるべきです。
- 不安定な照明条件下での作業は避けてください。そうでないと画像が点滅します。
- テレビ局やラジオ局など、高強度の電波を発する施設の周辺には避けてください。

トラブルシューティング

C410の使用中に問題が発生した場合は、以下のトラブルシューティング手順に従ってください。これらの手順を実施しても問題が解消しない場合は、さらなるサポートのためにカスタマーサービスまでご連絡ください。

Q：カメラから撮影された動画が画面に表示されません。

A：①カメラの電源供給が接続されているか、電圧が正常か、電力指示灯が点いているかを確認します。②カメラを再起動した後、自己チェックが可能かどうかを確認します。

③下部のDIPスイッチが正常かどうかを確認してください

④ビデオプラットフォームまたはテレビのケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

Q：なぜ動画画像が間欠的に表示されるのでしょうか?

A：ビデオ出力ケーブルまたはビデオディスプレイが正常な状態にあるかを確認してください。

Q：カメラレンズが最大倍率で撮影しているときに、画像のジッタリングが現れます。

A：①カメラが確実に取り付けられているかを確認してください。

②カメラの周囲に振動する機械や物体がないか確認してください。

Q：リモコンはカメラを制御できません。

A：リモコンのバッテリーを交換し、リモコンが保護膜が付いているか、または損傷していないかを確認してください。
カメラ付きリモコンを再コードしてください。別のリモコンを使用してリモコンのトラブルシューティングを試してみてください。

Q：シリアルポートが動作していません
A：①カメラの動作モードが正しいかを確認してください。
②制御ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

Q：PCに接続した場合、カメラはRS232/RS422経由で制御できません。
A：カメラとPCの間でRS232/RS422ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

PCにカメラの設定と一致する正しいシリアル通信設定が設定されているかを確認してください。

Q：このカメラには内蔵マイクがありますか?

A：いいえ、このカメラモデルには内蔵マイクが搭載されていません。

Q：メンテナンスとケア

A：画像が鮮明になるように、カメラのレンズおよびセンサーを定期的に清掃してください。
センシティブな部品を損傷しないよう、過酷な温度や湿度下ではカメラの使用を避けてください。
最適な性能を確保するため、カメラのファームウェアを定期的に確認し、更新してください。

Q：技術サポートに連絡する
上記の手順で問題が解決しない場合は、さらなるサポートを受けるために直接当社の技術サポートチームまでご連絡ください。

ワード認証カード

当社の製品をご選択いただき、心より感謝申し上げます。

ユーザー情報：

【名前】 _____
【住所】 _____
【郵便番号】_____
【電話番号】_____
【メール】 _____

製品情報：

【製品モデル】 _____
【製品注文番号】_____
【障害説明】 _____

この製品は購入日から以下の保証の対象となります：

1.保証期間：理由なく返品の場合は30日間、その他の返品については1年間の保証が適用されます。
2.保証範囲：通常の使用条件下での製品の故障または損傷。

注意：
1. すべての情報を正確に記入してください。これにより、正確な保証および技術サポートサービスを提供できるようになります。
2. このカードを保証の証明として保管してください。

著作権に関する通知：

本マニュアルのすべての内容は、会社の承認なく勝手に模倣、コピー、複製または翻訳してはなりません。本マニュアルにはいかなる保証、立場やその他の意味も含まれていません。本マニュアルの仕様および情報は参考用のみであり、内容は事前の通知なしに変更される可能性があります。